



この春、神様にもっと近づくディボーションタイム

神さまとの時間『ディボーション』を持つのに、ディボーションブックやテキストを、普段皆さんがどのように使っているのか、

また、おすすめポイントなどを聞いてみました。

ご紹介した他にも店頭には様々なテキストがございます。ぜひお手に取ってご覧ください。

家庭礼拝で



『"DAY BY DAY バイブル"』

(いのちのことば社 2,090円税込)

聖書の物語が366項目あり、毎朝1項目ずつ読むと1年で完読できちゃいます。項目ごとにその物語の御言葉と質問が載っています。毎朝、黒板に書いた御言葉を音読(5歳と3歳の姉弟が文字を読むことにハマったきっかけです)、親が物語を読みチケットメッセージ、時に応じて分かち合い、最後にみんなでお祈りします。我が家にとって、毎日継続して御言葉の糧をいただくには最適な書籍でした。(4人家族さん)



小学生も!



『教えて神さまのこと』

366日のディボーションなのにキリスト教百科!?
(いのちのことば社 2,420円税込)

普段なかなか子どもとの時間を取れなかったのですが、この本を通して息子と同じ御言葉を読み、一緒に神様のことを考え、祈れたらと始めました。フリガナ付で読みやすく、また息子の知識欲も満たしてくれるようです。4年生ぐらいから自分で読むのもオススメです。(小学生男子&父)

中学生も!



『神を知る365日 (for Girls)』

(いのちのことば社 1,650円税込)

一日1ページですが、御言葉とメッセージ、その実行についての「チャレンジポイント」がついています。話しかけてくれるような文章がとても分かりやすくあたたかく、読んでいて元気をもらえます。どんなときでも、神様が私と一緒にいて愛してくれていることを日常生活の中でおぼえる手助けをしてくれる、素敵な本です。(中1女の子)

大人だって! 神さまの時間がパワーのじたです!

『祈りの力』 E.M.バウンズ

(日本聖書協会 1,980円税込)



教会に行き始めて、聖書をどこから読めばいいか、どう祈ればいいかわからなかった時に、この本に出会いました。一日ページごとに1つの聖書箇所、わかりやすい解説、祈りの文があります。この本からいろんな発見がありました。教会は聖い人だけが行くのかと思っていたのが、そうではなく、神様は汚れた人こそ呼んで下さっていることなど、真理の発見がありました。(2年前に受洗♪N・T)

『マタイの福音書 365の默想と祈り』

(いのちのことば社 1,540円税込)



この聖書日課は、マタイの福音書を1章1章たどりながら、イエスさまが何を教えられたかを瞑想し、どのように行動されたかを学びながら、イエスさまと共に一年間歩むデボーションの本です。

デボーションを進めるための解説もついています。初めてデボーションする方にも、または改めてデボーションの持ち方を考えたい方にもお薦めです。(店長福島)



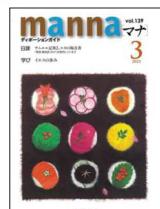
ご夫婦で……

『リビングライフ』(月刊 662円税込)

毎日忙しさの中に追われてしまうと、御言葉を読む習慣が流されてしまいます。それを解消してくれる本です。励まされる証から聖書の詳しい解説まで記載されていて、まさにリビングライフ、生きる命を与えてくれます。(by 夫)
毎朝、主人とリビングライフタイムを持っています。平日はそれぞれの時間、週末は二人でテキストを用いてデボーションをします。その際には、二人共用のデボーションノートに目に止まった箇所や神様からの語りかけを記入しています。この共用のデボーションノートは、神様と私たち夫婦三人の交換日記のようで、我が家に靈的な祝福をもたらしています。(by 妻)

定期刊行ディボーション誌 もござります

『manna マナ』(月刊 576円税込)



『ジュニアみことばの光』(月刊 330円税込)



『みことばの光』(月刊 380円税込)
『アバ・ルーム』(2か月1冊 400円税込)



おすすめの本、教えてください。

前回新春特別企画として、ブックセンターの支援委員の皆さんにおすすめの本を紹介していただきました。好評につき、「おすすめの本、教えてください。」をコーナーとして毎号連載していきます。

「私たちの父アブラハム

ここにあった信仰の原点」(BFP.Japan 出版)



マービン・R・ウィルソン（著）

3,080円税込

神のご計画は、アブラハムという一人の人と契約を結ぶことで始まりました。

キリスト教の始まり、最初の教会は、アブラハムの子孫のユダヤ人だけで構成されていました。使徒の働き 24 章 5 節では、イエスの弟子たちが「ナザレ人の一派」と表現されている通り、最初の教会はユダヤ教の一派とみなされていました。当時、異邦人クリスチャンも自分たちをイスラエルの一部と見なしていました。

しかし、第一次ユダヤ戦争、第二次ユダヤ戦争を経て、次第にユダヤ教と分離していった教会は、自らをイスラエルに置き換えるものと定義するまでに至ってしまいました。

教会がユダヤ人社会と良い関係を築けなかった最大の障壁は、クリスチャンのプライドや高慢にあったことは歴史が証明しています。パウロは、この問題についてローマ 11：17～24 で警告を発していましたが、教会はパウロの「高ぶり」への警告を重んじることがなかったのです。

ですから今、すべてのクリスチャンは、自分の信仰の中にあるユダヤの根をよく知り、その根を強固にしていかなくてはならないこと。隣人であるユダヤ人に手を伸ばし、隣人を知り、理解しようとするべきことなど、キリスト教の起源へ戻る重要性が論証されている書籍であり、今こそ、クリスチャンが読むべき一書ではないかと感じます。ニューウインスキリスト教会 牧師 金井くみ恵

えほんとの出会いをプレゼントしませんか？

えほん・DVD・定期購読のご案内

入園・入学・進級お祝いに、お子さんやお孫さんに絵本との出会いをプレゼントするのはいかがでしょう？

4月～翌3月まで、毎月1冊(1本)、絵本やDVDが届きます。教会図書としてもオススメです。



いのちのことば社

『たいせつなきみブッククラブ』

子どもたち一人ひとりに「自分は愛されている、かけがえのない大切な存在であることを知ってほしい」。絵本たんぽぽコース(3才～)、絵本ひまわりコース(5才～) 年間購読料10,085円(税込) DVDアニメ旧約聖書コース、新約聖書コース 各年間購読料13,200円(税込)



キリスト教児童教育

ブッククラブ

『こひつじ文庫』

お子様の成長に合わせて4つのコースが選べます。年間購読料(税込)：めだか(0～2才)

12,760円、ペンギン(3才～) 14,454円、いるか(4才～) 15,180円、くじら(5才～)。定期雑誌のご案内・年間購読予約も承っております。



『百万人の福音』 いのちのことば社

月刊618円(税込)

2021年から「BIBLE & LIFE」をテーマに、あなたの日常生活に寄り添った、生活密着型、聖書に生きるヒント満載の雑誌にリニューアル！



『月刊らみい』月刊132円(税込)

子ども達に大人気！福音を伝えるマンガタイプの伝道誌です。

*お申込み・資料請求は当店までお問合せください。

コロナ禍の衛生対応！ 聖餐式個別セット 10 個入 訪問・リトリートの携帯用にも！ 385円(税込)

聖餐式用のブドウジュースとウエハースが、一人分ずつ梱包されたパックです。衛生的で持ち運びにも便利です。賞味期限は約1年。常温保存。店頭または、お電話等での注文も承ります。



《編集後記》 ▶コロナウイルスの終息が見えない中、季節までが不安定な今日この頃です。でもこんな時だからこそ、イエス様のおそばに座り言葉に耳を傾けたマリアのように、現代の私たちも信仰の書をじっくり読んでイエス様の御心に近づこうではありませんか「しかし、必要なことは1つだけです」ルカ10:42。(店長・福島和子)

▶ディベーションの取材をして皆さんのアイデアをお聞きでき楽しかったです。スタイルの分かち合い、そして日々の恵みの分かち合いも、大きな励ましとなること感じる今日この頃です。(S.Y.)

前橋ハレルヤブックセンター

〒371-0016 群馬県前橋市城東町2丁目5-3

TEL 027-212-8505 FAX 8508



営業時間 11:00～17:00

休業日：水曜・日曜・祝日

